

## 令和5年第4回総務企画常任委員会会議録

1. 日 時 令和5年9月13日(水)
2. 場 所 白井市役所本庁舎4階 大委員会室
3. 議 題 (1) 議案第4号 令和5年度白井市一般会計補正予算(第7号)について  
(2) 閉会中の継続審査について
4. 出席委員 田 中 和 八 委 員 長・石 井 恵 子 副 委 員 長  
岩 田 典 之 委 員・古 澤 由 紀 子 委 員  
石 田 里 美 委 員・根 本 敦 子 委 員
5. 欠席委員 なし
6. 説明のための出席者  
執行部  
市 長 笠 井 喜 久 雄  
総 務 部 長 松 丸 健 一  
企画財政部長 津々木 哲 也  
総 務 課 長 齊 藤 祐 二  
公共施設マネジメント課長 鈴 木 隆 宗  
危機管理課長 宇 賀 慎 一  
財 政 課 長 富 田 宏 美  
収 税 課 長 吉 川 弘 一
7. 会議の経過 別紙のとおり
8. 議会事務局 議会事務局長 永 井 康 弘  
庶 務 係 長 今 井 好 美  
主 事 金 子 直 史

## 委員長の挨拶

○永井康弘議会事務局長 おはようございます。定刻となりましたので、始めさせていただきます。まず、会議に先立ちまして、田中委員長より御挨拶をお願いいたします。

○田中和八委員長 皆さん、おはようございます。9月中旬なんですけど、まだまだ暑い日が続いております。体調に十分注意されて、ぜひこの定例会を乗り切っていただきたいと思います。よろしくをお願いいたします。

○永井康弘議会事務局長 ありがとうございます。

## 市長の挨拶

○永井康弘議会事務局長 続きまして、会議に御出席いただきました笠井市長より御挨拶をお願いいたします。

○笠井喜久雄市長 皆さん、おはようございます。本日から3日間にわたり、各常任委員会に付託をされました7議案をそれぞれの常任委員会において審議をいただくことになりました。本日の総務企画常任委員会では、議案第4号のうち総務企画常任委員会が所掌する科目の1議案について審議をお願いするものでございます。

委員の皆様方には、深い御理解と慎重なる審議を賜りますようお願い申し上げまして、簡単ではございますが、挨拶に代えさせていただきます。どうかよろしくお願いいたします。

○永井康弘議会事務局長 ありがとうございます。笠井市長におかれましては、この後公務のため退席とさせていただきます。

それでは、委員会会議につき、議事等につきましては、田中委員長をお願いいたします。

## 会議の経過

開会 午前10時00分

○田中和八委員長 ただいまの出席委員は6名でございます。

委員会条例第16条の規定により定足数に達しておりますので、総務企画常任委員会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付の日程表のとおりでございます。

なお、発言は必ず挙手の上、委員長の指名に基づき行ってください。

これから、日程に入ります。

(1) 議案第4号 令和5年度白井市一般会計補正予算(第7号)のうち総務企画常任委員会が所掌する科目について

○田中和八委員長 日程第1、議案第4号 令和5年度白井市一般会計補正予算(第7号)のうち総務企画常任委員会が所掌する科目についてを議題といたします。

議案内容については既に本会議で説明を受けておりますので、これより質疑を行います。

質疑については、歳出からページ順に一問一答形式でお願いをいたします。

最初に、歳出について質疑を行います。

12ページ、1款議会費及び2款1項一般管理費については、現員現給です。

12ページ、2款1項5目財産管理費及び13ページ、2款2項徴税費について質疑はございますか。石井副委員長。

○石井恵子副委員長 では、12ページの財産管理費で質問いたします。

2)の庁用車管理に要する経費で、修繕料が50万円となっておりますが、たしか以前6月議会だったか、30万の修繕費もあったかと思うんですが、今回のこの修繕料の内容をお聞かせください。

○田中和八委員長 鈴木隆宗公共施設マネジメント課長。

○鈴木隆宗公共施設マネジメント課長 お答えします。

委員御指摘のとおり、6月の補正予算第5号で計30万円追加した費用になりますが、その後、庁用車の修理が必要な事故が2件ほど発生しまして、修理費の支出がございました。今後、新たに修理等が発生した場合、財源の不足が見込まれますので、今回の補正で追加しているものでございます。

以上です。

○田中和八委員長 石井副委員長。

○石井恵子副委員長 6月の補正の後に事故が2件あったということで、確かにその事故の報告は聞いているところです、議会として。

1つ確認ですが、庁用車というのはリースのことでしょうか。

○田中和八委員長 鈴木隆宗公共施設マネジメント課長。

○鈴木隆宗公共施設マネジメント課長 2件発生した庁用車につきましては、リース車になります。

○石井恵子副委員長 分かりました。

○田中和八委員長 ほかに質疑ございますか。岩田委員。

○岩田典之委員 今のところですけども、今石井副委員長のほうから言われましたように、当初が30万円、補正で30万円と、今回50万。事故2件で約80万円ですね。79万5,960円の損害賠償が発生するわけで、約80万円で間違いないと思うんですけども、そうしますと、60万円と50万円で110万円ですよ。残りが約30万円、今年度はまだ半分以上残っているわけですけども、あと何台分の修繕費を見込んでいるんですか。

○田中和八委員長 鈴木隆宗公共施設マネジメント課長。

○鈴木隆宗公共施設マネジメント課長 まず、当初予算で30万円計上されていまして、6月議会の前までに2件の修理費が発生しまして、そこで不足が生じるおそれがあるということで、6月議会で新たに30万、今現行では60万円の予算計上です。

これまでに4月から4件の修理が、6月補正後も含めて発生しまして、そこまでの支出が今のところ49万6,000円程度というところで、現行の予算の残としては10万円程度になっています。ここで追加補正を50万円させてもらいますので、承認いただければ、予算としては60万円程度、この半年間、確保できるという状況になりますので、今回50万円追加させているというのは、これまでにおよそ50万程度支出していますので、残り半年程度でございますので、その辺を見込んで計上していると。

見込み件数につきましては、修理の状況によりまして大分差がありますので、ちょっと何とも言えないのですが、事業費としてこれまで発生した費用を見込んで補正額としているというところなんです。

○田中和八委員長 岩田委員。

○岩田典之委員 当初予算の見込みが甘いと思うんですけども、ちょっと確認しますけども、この5月1日に専決処分を行った62万7,660円、これは今年度分の修繕費とはまた違うということですか。

○田中和八委員長 鈴木隆宗公共施設マネジメント課長。

○鈴木隆宗公共施設マネジメント課長 専決処分というのは、申し訳ありません、もう一度お願いします。

○田中和八委員長 岩田委員。

○岩田典之委員 ちょっと間違っていたらごめんなさい。ヤマト運輸で1件、市が10割で、もう1回確認しないと間違っただけじゃない。ちょっと待ってください。

5月1日に、相手方ヤマト運輸と和解していますよね。市の負担が10割で損害賠償が62万7,660円。これは、今年度の予算とは違うところから出しているんですか。確認です。

○田中和八委員長 鈴木隆宗公共施設マネジメント課長。

○鈴木隆宗公共施設マネジメント課長 今委員が御指摘された案件につきましては、道路課の事業の中の案件だと思います。庁用車の事故ではないと。

○田中和八委員長 岩田委員。

○岩田典之委員 そうしますと、ちょっと確認ですけども、庁用車の事故が、4件と言われましたっけ、それは説明受けてないような気がするんですけども、庁用車の事故、その説明を併せてお願いできますか。

○田中和八委員長 津々木企画財政部長。

○津々木哲也企画財政部長 専決処分して議会のほうに報告させていただいた案件につきましては、62万円という数字は、相手側の車の修理費です。それは保険会社から直接向こう側に払われますので、一般会計を通りません。

今回お出ししているもの、6月補正でお出したものについては、あくまで私ども庁用車の修繕料ということになりますので、和解のものと、今回の補正しているものというのは、中身が違くと。相手側には保険会社から直接払われて、それは市の会計は通りませんので、あくまでも私どもが使用している庁用車の修繕料の補正予算ということになります。

○岩田典之委員 失礼しました。

○田中和八委員長 ほかに質疑ございますか。財産管理費、徴税費、よろしいでしょうか。

それでは、先に進ませていただきます。

14ページ、2款4項選挙費及び2款5項統計調査費及び15ページ、2款6項監査委員費については、現員現給です。

16ページ、3款1項6目、ページ数大丈夫ですか。国民健康保険費繰出金、及び3款1項7目介護保険費繰出金、及び3款1項8目後期高齢者医療費繰出金、これについての質疑はございますか。よろしいでしょうか。

それでは、次に進ませていただきます。

21ページ、4款3項上下水道費、これについて質疑はございますか。21ページ、4款3項です。根本委員。

○根本敦子委員 水道関係費の(1)公営企業への補助及び出資に要する経費で、三角マイナスですよ。マイナス255万6,000円とあるんですけど、この減った理由を教えてください。

○田中和八委員長 富田財政課長。

○富田宏美財政課長 公営企業の水道事業会計の補助及び出資に要する経費の部分になりますけれども、こちら、水道事業会計における一般職員の現員現給によりまして水道事業会計の補正がありましたので、それに対応して、一般会計繰出金を補正するものとなります。

以上です。

○田中和八委員長 根本委員。

○根本敦子委員 水道料金が値上げになってということとは違うんですか。

○田中和八委員長 富田財政課長。

○富田宏美財政課長 今回の補正に関しましては、それとは関係なく、水道会計の一般職員の現員現給によるものとなります。

以上です。

○田中和八委員長 よろしいですか。ほかにはよろしいですか。

それでは、23ページ、7款4項1目都市計画総務費、公営企業への補助及び出資及び23ページから24ページ、8款消防費について質疑はございますか。石田委員。

○石田里美委員 23ページの消防費、8款の消防費の項目で、災害対策等に要する経費の下、4番、地域防災力向上事業ということで、17番の備品購入費というのが45万5,000円になっているところで

すが、どういったものの購入に充てたのでしょうか。

○田中和八委員長 宇賀危機管理課長。

○宇賀慎一危機管理課長 それでは、備品購入費のことについてお答えをさせていただきます。

こちらの備品購入費の、まず、物なんですけども、災害時に災害対策本部等を設置した際に必要となるモニターやホワイトボード等について、今回備品について計上させていただいております。

これにつきましては、災害時におきましては、気象情報やその他等の情報を収集し分析し対応していくことが重要であるというところから、今回、不足しているモニターとホワイトボード等の購入をするものでございます。

以上です。

○田中和八委員長 石田委員。

○石田里美委員 それは、いわゆるアナログからデジタル化ということで、液晶とかそういうモニターとかも使うんですということでしょうか。

○田中和八委員長 宇賀危機管理課長。

○宇賀慎一危機管理課長 デジタル化というところではないんですけども、ネット等を入れましてデータ気象、キキクルとか、あとは土砂災害等の危険性を示すようなデータサイト、そういった情報を、情報共有、モニターに映して共有して、今後の対応について検討、決めていくというところで必要なものということでございます。

以上です。

○田中和八委員長 よろしいですか。ほかに質疑ございますか。よろしいですか。石井副委員長。

○石井恵子副委員長 今の災害対策費のところ、同じところですが、ホワイトボードはすぐ分かります。液晶モニターですが、いろんな気象情報、キキクルとか土砂災害対策とか、そういった情報を一気にモニターに映し出して、皆さんで一遍にぱっと見て情報共有できる、そういうイメージでいいんですか。

○田中和八委員長 宇賀危機管理課長。

○宇賀慎一危機管理課長 今委員がおっしゃったとおり、職員が全ての情報共有を同時にできるというところでの対応になります。

以上です。

○田中和八委員長 石井副委員長。

○石井恵子副委員長 ということは、今までこういう液晶モニターは、白井市役所には1個もなかったということですか。

○田中和八委員長 宇賀危機管理課長。

○宇賀慎一危機管理課長 災対室のほうには1台ありました。あとは、各課のほうで持っているもの等を、これまでは使ってはいたんですけども、災害時においては早急にそういった情報収集とか行

う必要があることから、今回不足している、全部で3台ということで、今ある1台と2台を、2台分つなげるものを今回、購入をさせていただきたいということの計上でございます。

以上です。

○田中和八委員長 石井副委員長。

○石井恵子副委員長 ということは、今まで1台あったけれども、それじゃ到底足りないので、ここで2台、液晶モニターを買って、皆さんと多く情報を共有するんだと、そういう意味でよろしいですか。

○田中和八委員長 宇賀危機管理課長。

○宇賀慎一危機管理課長 今まではほかの課にあったものを持ってきているところは、対応を一部していたんですけども、今回そういった形で、すぐに情報を取った後、災害対策室も3つございますので、それぞれ1か所ずつに配置するようなイメージで、今回は2台ということで購入するものでございます。

以上です。

○石井恵子副委員長 分かりました。

○田中和八委員長 ほかに、都市計画総務費と商工費、よろしいでしょうか。

それでは、27ページをお開きください。11款公債費、これについて質疑ございますか。よろしいですか。

それでは、次に、歳入について質疑を行います。

10ページをお開きください。よろしいですか。歳入の10款地方特例交付金及び11款地方交付税について、質疑はございますか。古澤委員。

○古澤由紀子委員 11款の地方交付税についてお伺いします。

ここで地方交付税が7,543万2,000円減額補正となっております。市税が増えたということなどもあるかと思えますけれども、減額補正に関して御説明いただけたらと思えます。

○田中和八委員長 富田財政課長。

○富田宏美財政課長 それでは、普通交付税の補正について説明させていただきます。

まず初めに、普通交付税については、国が定めた算定式に基づきまして、市町村が行政サービスを標準的な水準で行うために必要な経費を算定しました基準財政需要額から、市町村の標準的な税収入を一定割合で算定した基準財政収入額の差額に係数を乗じた額が交付されることとなります。

令和5年度の普通交付税の算定におきまして、基準財政収入額における算定項目のうち、市民税や固定資産税などが当初予算で見込んだ額よりも増加したことによりまして、基準財政需要額が増加し、結果として、普通交付税については当初予算よりも減額となったということになります。

以上です。

○田中和八委員長 古澤委員。

○古澤由紀子委員 今、市民税と固定資産税というのが出てきましたけれども、市民税もいろいろあると思うんですけども、もう少し詳しく内訳を教えてくださいと思います。

○田中和八委員長 富田財政課長。

○富田宏美財政課長 大きく当初予算の見込みより増額となったのは、市民税のうち法人市民税については、鉄鋼業などの業績不振から回復傾向にあることによりまして、法人市民税割が増加となっております。また、固定資産税につきましても、市内の宅地面積が増加したことにより、当初予算よりも増加となっております。

以上です。

○田中和八委員長 古澤委員。

○古澤由紀子委員 大体分かりました。令和4年の11月24日ですけど、市長会のほうから、税源の充実確保に関する要請書というものが出ています。その中で、国からの配分額について、いろいろあると思うんですけども、市側では、一般財源総額と地方交付税総額との割合、それをどのように受け取っていらっしゃるか、市の見解というのをお聞きしたいと思います。

○田中和八委員長 富田財政課長。

○富田宏美財政課長 まず初めに、先ほど私、基準財政需要額が増加したと言ってしまいましたが、正しくは基準財政収入額が増加したということになりますので、訂正させていただければと思います。

あと、一般財源総額と普通交付税の額というところでの考えということになるかと思いますが、基本的には税収見込額の75%が基準財政収入額、一部の税目については100%というところもあるんですが、多くのものについては75%が基準財政収入額に算入されます。残りの25%については、一般財源として留保されているという考えになりますので、総額として市民税が増えて普通交付税が減るところはあるんですけども、25%分については、純然な増にあたる部分と捉えております。

以上です。

○田中和八委員長 よろしいですか。ほかに質疑ございませんか。よろしいですか。

それでは、11ページの歳入の19款繰入金及び22款市債について質疑はございますか。よろしいですか。

それでは次に、総務企画常任委員会が所掌する地方債不正について質疑を行います。

7ページをお開きください。よろしいですか。7ページの臨時財政対策債について、質疑はございますか。

〔「なし」と言う者あり〕

○田中和八委員長 質疑はないものと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

反対討論の方ございますか。



〔「なし」と言う者あり〕

○田中和八委員長 賛成討論の方ございますか。よろしいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

○田中和八委員長 討論はないものと認めます。これで討論を終わります。

これから採決いたします。

当常任委員会に付託された議案第4号は原案のとおり決定することに賛成の方は起立をお願いいたします。

〔賛成者起立〕

○田中和八委員長 ありがとうございます。起立全員です。

したがって、当常任委員会に付託された議案第4号は原案のとおり可決されました。

(2) 閉会中の継続調査について

○田中和八委員長 日程第2、閉会中の継続調査についてを議題といたします。

当常任委員会に係る所管事項につきましては、閉会中の継続調査の申出をしたいと思いますが、これに御異議はございませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○田中和八委員長 異議なしと認め、さよう決定いたしました。

以上で本日の日程は全部終了いたしました。よって、総務企画常任委員会を閉会いたします。本日はお疲れさまでございました。

閉会 午前10時28分